

## 25 期を迎えて

原発事故から 1.5 年が過ぎた。

コイシは 25 期に入った。1/4 世紀をただ、ガムシャラに生活してきた。

私みたいに勉強が苦手な人間からすると、何故、学校に行くようになったのか。

誰がそう決めたのか。何故、会社に行くようになったのか。

ドイツに行って学んだことは理念だった。

1. 子供たちに森を残せる国づくり
2. 国民に年金を支払える国づくり

これは、衝撃だった。

パクリになるかも知れないが、

1. 日本の四季を誇りに思える国づくり
2. 税金は外国から戴ける国づくり(こころと技術の宣教師)

自然習得(土・水・木・海・宇宙)と生活習得(衣食住)が一体化になった会社とは、  
どんなイメージなんだろう。

このまえ、勉強したいので東京に行ったら、「子供が放射能を浴びたぐらいで感傷的になる日本人が多い」と発言していた人がいた。唾然となって固まってしまった。

何者だろうと、経歴をみると驚いてしまう。

頭が良いとか、経歴が良いとか、育ちが良いとか、信じられなくなってきた。

私はこのコイシを少しでも、この地球上に生まれてきた目的を見つけ出せないか、

と考えている。せっかく土木で仕事をしているので、

土木に文化を入れていく思考を今から考えて発信していきたい。